

第22期 事業報告書

自 平成27年4月1日～ 至 平成28年3月31日

1. 業績等の概要

第22期の(株)エフエム新津は、

- ①平成27年5月27日に株主総会を開催し社長に古川賢一氏(新津商工会議所会頭)を選任した。
- ②秋葉区近隣地域(阿賀野市、五泉市、南区等)への浸透を図るため、古川社長とともに協力要請を行った。
- ③新潟市の外郭団体評価の改善事項に基づき、BCP(事業継続計画書)の策定を平成27年9月に収益向上計画及び中短期計画(3か年)の策定を平成28年3月に行った。
- ④事務局体制も総務部門、営業部門、放送部門の人事を刷新した。特に放送部門の社長付き顧問として、平成28年3月から東村里恵子氏をお願いした。

以上、業績の向上に努めましたが、職員の退職金の増加や職員の交代による不慣れの点もあり結果として、△5,434千円の欠損となった。

国内経済は、全体としては回復基調を辿っているとはいうものの、地域経済は、別けても中小企業の多くは、好循環を実感できないのが実態です。こうした中で迎える第23期は、推進体制を一新し、中短期経営計画に基づき収支の改善を図りたい。

今後とも株主各位のさらなるご理解とご支援をお願い申し上げます。

2. 営業成績及び財産の状況の推移(22期は税抜き処理)

区分 \ 年度	23 (18期)	24 (19期)	25 (20期)	26 (21期)	27 (22期)
営業収入(千円)	61,988	48,588	44,657	44,172	41,992
当期利益(千円)	4,732	△841	△1,270	△4,223	△5,476
1株当たりの当期利益(円)	3,585	△637	△962	△3,199	△4,148
総資産(千円)	53,751	51,576	49,789	46,474	39,360